約7割の都道府県で関係人口減

ブランド総合研究所「第4回 関係人口の意識調査2024」

調査データ

ブランド総合研究所（東京都港区、田中章雄代表）はこのほど、同社実施「関係人口の意識調査2024」の結果を発表した。これによると関係人口が増加したのは15県で、石川県を筆頭に北陸の3県で大きく伸びた。一方、約7割の32県は関係人口が減少した。

同調査は21年から毎年実施しているもので、今回で4回目。今年2月1～4日に全国の18～79歳までの男女を対象にインターネット調査を行い、1万7686人から有効回答を得た。

調査では47都道府県のそれぞれの関係人口の推定や、居住意欲、訪問意欲などを聞いた。

北陸3県で大きく増加　福島など5県で2割減

このうち関係人口が最も多かったのは石川県で、1831万人。前年の96万人を大幅に上回った。増加率が最も多かったのも石川県で、前年比1815・4％増。以下、福井県が49・3％増、富山県が41・5％増となった。これについてブランド総研は「能登半島地震以外に、北陸新幹線延伸によって北陸地方へのアクセスが向上し、観光面などでもクローズアップされたことが要因と思われる」と分析する。

一方、関係人口が減少した都道府県のうち最も減少率が大きかったのは福島県で、前年比29・4％減の197万人。以下、佐賀県が26・8％減の68万人、茨城県が21・4％減の101万人で続いた。島根県、宮城県も20％以上の減少。これについてブランド総研は、「多くの地方自治体が関係人口の創出に関するさまざまな取り組みを行っているが、それらの取り組みが関係人口の増加にはつながっていない可能性がある」と指摘する。

このほか神奈川県、京都府、東京都、大阪府などの大都市圏でも減少率は高かった。

関係人口のうち、応援者と当該都道府県との関係を見ると、「家族や親せきがいる」が24・5％で最も多く、以下「観光で何度か訪れた」が21・8％、「過去に1年以上住んでいたことがある」が15・7％で続いた。

関係性別に都道府県の状況を見ると、「定期的に観光で訪れている」の割合が最も高かったのは長野県で、19・4％。以下、奈良県、京都府が続いた。

UIターン意欲について関係人口の状況を見ると、「ぜひ住みたい」と「できれば住みたい」を回答した居住意欲をもつ人は、出身者では30・5％、応援者では23・9％で、これを加えるといずれも約半数が居住に前向きだった。

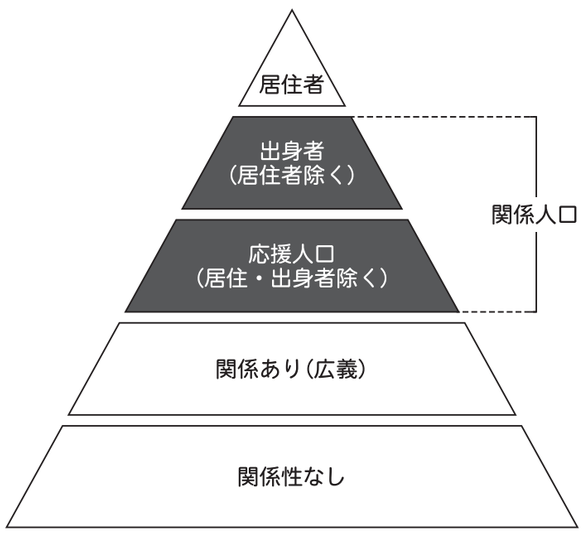
関係人口の定義

同調査では、各都道府県の出身者（非居住者）と応援者（居住者、出身者以外で当該都道府県を「応援したい」と思っている人）の両方を「関係人口」と定義した。

このうち応援者については、①居住系＝過去に居住、通勤・通学経験がある、親族、知人が当該都道府県にいる②訪問系＝過去に観光やビジネスで訪問経験がある③活動系＝ふるさと納税やボランティアなどの経験がある―に分類した。

このほか同調査では、出身者でも応援者でもない、当該都道府県と何らかの関係があるだけの人も算出。47都道府県平均では人口の半数近くが広義の関係人口となり、「絞り切れないという結果になった」とブランド総研。関係人口の創出や活性化の取り組みにあたっては、「応援したい」などの能動的な強い意識や行動を伴う人をターゲットに絞り込むことの必要性も指摘する。

回答者と各県の関係性分類



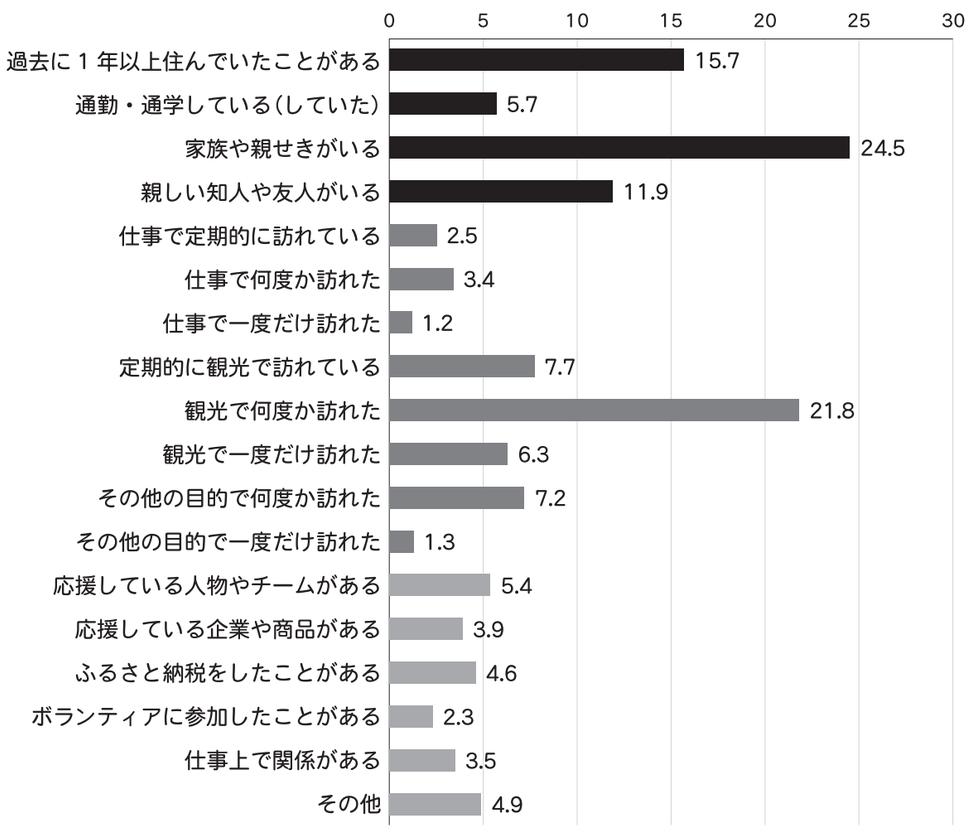
関係人口が増加した都道府県（千人）

順位	都道府県	2024年	2023年	増加率（%）
1	石川県	18,311	956	1,815.4
2	福井県	766	513	49.3
3	富山県	961	679	41.5
4	秋田県	877	671	30.7
5	和歌山県	882	698	26.4
6	山口県	861	715	20.4
7	栃木県	989	877	12.8
8	宮崎県	812	743	9.3
9	岩手県	1,218	1,123	8.5
10	三重県	1,090	1,006	8.3
47都道府県合計		88,500	77,695	13.9

関係人口が減少した都道府県（千人）

順位	都道府県	2024年	2023年	減少率（%）
1	福島県	1,967	2,787	−29.4
2	佐賀県	682	932	−26.8
3	茨城県	1,011	1,286	−21.4
4	島根県	702	884	−20.6
5	宮城県	1,594	1,993	−20.0
6	神奈川県	2,502	3,029	−17.4
7	山梨県	628	753	−16.6
8	京都府	2,656	3,148	−15.6
9	東京都	5,125	6,032	−15.0
10	大阪府	3,688	4,336	−14.9

応援人口の都道府県との関係（%）



応援している人物やチームがある

順位	都道府県	%
1	広島県	21.6
2	千葉県	11.4
3	神奈川県	11.4
4	宮城県	11.0
5	兵庫県	10.9
6	愛知県	10.5
7	長崎県	10.1
8	茨城県	10.0
9	東京都	9.7
10	大阪府	8.6
47都道府県平均		5.4

応援している企業や商品がある

順位	都道府県	%
1	徳島県	10.3
2	岐阜県	9.0
3	兵庫県	7.0
4	千葉県	6.5
5	三重県	6.5
6	東京都	5.9
7	愛媛県	5.8
8	宮城県	5.7
9	香川県	5.7
10	茨城県	5.6
47都道府県平均		3.9

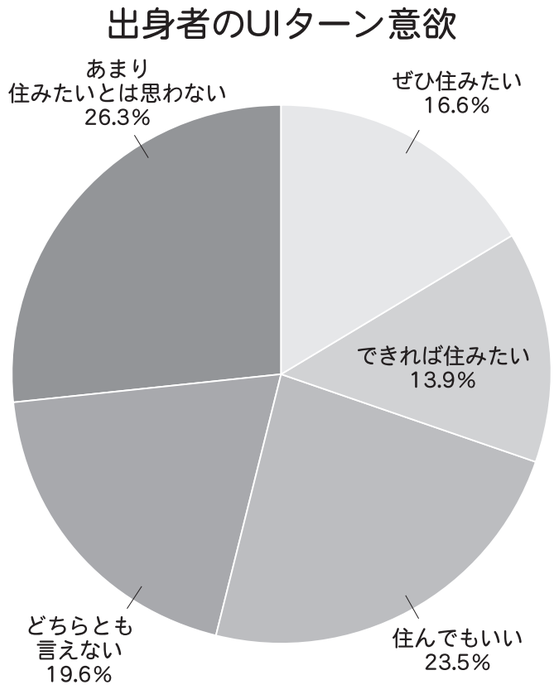
ふるさと納税をしたことがある

順位	都道府県	%
1	高知県	15.9
2	北海道	11.6
3	福井県	10.5
4	宮崎県	10.5
5	和歌山県	9.7
6	秋田県	7.8
7	熊本県	7.5
8	三重県	7.3
9	静岡県	7.3
10	茨城県	6.7
47都道府県平均		4.6

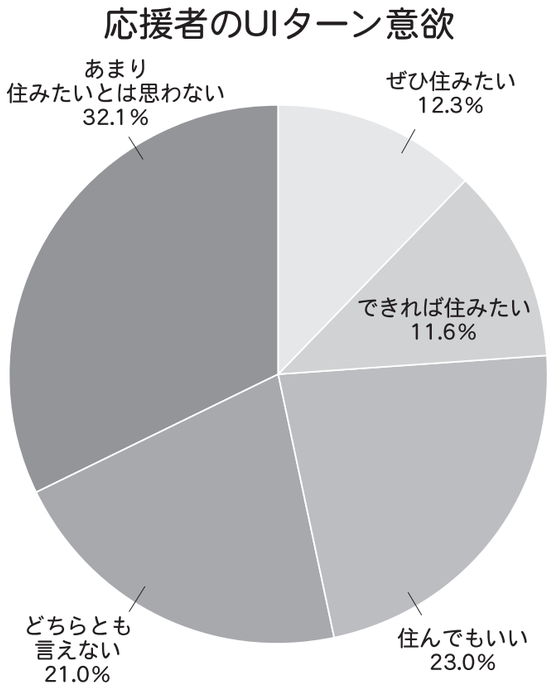
ボランティアに参加したことがある

順位	都道府県	%
1	滋賀県	6.1
2	徳島県	5.1
3	兵庫県	5.0
4	岐阜県	4.5
5	奈良県	4.3
6	岡山県	4.1
7	三重県	4.0
8	山口県	3.8
9	新潟県	3.8
10	鳥取県	3.6
47都道府県平均		2.3

出身者のUIターン意欲



応援者のUIターン意欲



定期的に観光で訪れている

順位	都道府県	%
1	長野県	19.4
2	奈良県	17.2
3	京都府	17.1
4	茨城県	15.6
5	山梨県	12.9
6	大分県	12.0
7	和歌山県	11.5
8	愛知県	11.2
9	岐阜県	11.2
10	栃木県	11.1
47都道府県平均		7.7

観光で何度か訪れた

順位	都道府県	%
1	沖縄県	44.2
2	京都府	39.2
3	北海道	36.2
4	静岡県	34.8
5	長野県	34.6
6	大分県	33.3
7	奈良県	31.2
8	熊本県	30.4
9	山梨県	27.1
10	島根県	26.7
47都道府県平均		21.8

家族や親せきがいる

順位	都道府県	%
1	鹿児島県	40.2
2	秋田県	39.2
3	山形県	36.3
4	愛媛県	36.0
5	徳島県	35.9
6	埼玉県	34.5
7	岩手県	34.0
8	長崎県	33.9
9	新潟県	32.6
10	佐賀県	32.5
47都道府県平均		24.5

親しい知人や友人がいる

順位	都道府県	%
1	神奈川県	21.1
2	埼玉県	20.9
3	新潟県	18.9
4	静岡県	16.9
5	福岡県	16.7
6	宮城県	16.3
7	大阪府	15.9
8	愛知県	15.8
9	栃木県	15.6
10	千葉県	15.1
47都道府県平均		11.9